

## 設置計画の概要

事項	記入欄
事前相談事項	事前伺い
計画の区分	学部/学科の設置
フリガナ者	コクリツダイガクホウジン キョウシュウコウギョウダイガク 国立大学法人 九州工業大学
フリガナ大学の名称	キョウシュウコウギョウダイガク 九州工業大学 (Kyushu Institute of Technology)
新設学部等において養成する人材像	<p><b>【工学部】</b> ①これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し、社会に貢献する人を世に送り出すために、幅広い教養、豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者を養成する。 ②工学技術者の養成を教育目的として、広範な基本的教養及び専門の基盤となる幅広い知識、さらに工学に関する専門的知識を修得させるための教育プログラムを提供し、課題探究能力、コミュニケーション能力、技術者倫理観を修得させる。</p> <p><b>【工学部 宇宙システム工学科】</b> ①宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創生、研究開発、運用を担える人材を養成する。 ②「ものづくり」を基盤とした科学技術分野において、宇宙利用を意識して機械工学分野、電気・電子工学分野に立脚した工学技術者の養成を教育目的として、専門知識・理解、工学・技術と社会関連知識・理解、実践的問題解決スキル、プレゼンテーション力、技術者の態度・志向、自律性、チームワーク力を養う教育プログラムを提供し、独創性豊かな研究・開発のための基盤となる学力を修得させる。 ③主な進路は、大学院博士前期課程への進学、宇宙機器産業、製造業、JAXA等の研究機関などの技術者等への就職である。</p>
既設学部等において養成する人材像	<p><b>【工学部】</b> ①これからの地球や生活環境に調和した技術を創出し、社会に貢献する人を世に送り出すために、幅広い教養、豊かな人間性、技術者としての高い倫理観、そしてグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力を備えた技術者を養成する。 ②工学技術者の養成を教育目的として、広範な基本的教養及び専門の基盤となる幅広い知識、さらに工学に関する専門的知識を修得させるための教育プログラムを提供し、課題探究能力、コミュニケーション能力、技術者倫理観を修得させる。</p> <p><b>【工学部 機械知能工学科】</b> ①身の回りで起こる様々な自然現象を支配する原理や力学法則を理解し、その知識を活用して人類の幸福や地球・宇宙との共生に役立つ「もの」をつくることができ、また広い視野を持って時代の変化に柔軟に対応できる人材を育成する。 ②機械・宇宙・計測制御に関する「ものづくり」を担う専門家として産業界のニーズに答えるための基礎能力を養うための自然科学及び専門科目を体系的に設置し、グローバルな展開・応用が可能な能力を修得させる。 ③主な進路は、大学院博士前期課程への進学、製造業、情報通信業などの技術者への就職である。</p> <p><b>【工学部 建設社会工学科】</b> ①「豊かな生活空間および建築の創造」・「都市と地域の有機的結合」・「災害に強い社会基盤の建設及び建築構造物の建設と維持管理」に関する知識・技術を習得し、社会基盤や建築などの施設と環境の調和を考慮して、安心と豊かさが実感できる国土、安全で快適な構造物を創れる人材を育成する。 ②建築学、建設工学分野に関する「ものづくり」のための幅広い知識並びに科学の進歩に対応できる基礎学力を養うための自然科学及び専門科目を体系的に設置し、社会の一員としての技術者倫理に基づいた社会的責任感と判断力を備えた能力を修得させる。 ③主な進路は、大学院博士前期課程への進学、建設業、建設コンサルタント、公務員、公共事業などの技術者への就職である。</p> <p><b>【工学部 電気電子工学科】</b> ①電気エネルギーの高度利用によって環境調和型社会の形成に貢献するため、次世代のエネルギー、電子素子、電子システム化技術に通じた人材を育成する。 ②「ものづくり」社会の基盤となる電気電子工学分野における基礎学力・幅広い知識並びにそれらをシステム化する知識に加え、科学の進歩に対応できる力を養うための自然科学及び専門科目を体系的に設置し、創造的な技術開発に必要な論理的思考力、分析力、説明能力等を等の実践的技術を修得させる。 ③主な進路は、大学院博士前期課程への進学、製造業、情報通信業、電力などの技術者への就職である。</p> <p><b>【工学部 応用化学科】</b> ①高度な機能を有する新物質の設計と合成、新素材、新材料の創製、これらの高度生産技術・システムの開発を通じて、環境・エネルギー・ナノテク・情報システム・バイオ・ケミカルエンジニアリング等の先端技術の根幹を支える「応用化学」の基本を習得し、環境循環型未来社会へ貢献できる人材を育成する。 ②「ものづくり」社会の基盤的な化学関連技術分野において、幅広い知識並びに化学の進歩に対応できる基礎学力を養うための自然科学、人文社会科目及び専門科目を体系的に設置し、創造性に溢れた化学関連技術開発に必要な論理的思考力、分析力、説明能力等の実践的技術を修得させる。 ③主な進路は、大学院前期課程への進学、製造業、情報通信業などの技術者への就職である。</p> <p><b>【工学部 マテリアル工学科】</b> ①マテリアル工学は、合金や半導体、セラミックス、複合材料など「もの」の性能を決定するマテリアルの構造と性質を科学的に解明し、新しいマテリアルを設計、製造して応用展開する基盤技術の根幹を成す学問領域で、高度な材料開発とともに、資源、リサイクル、エネルギー問題にも取り組むことができる人材を育成する。 ②「ものづくり」社会の基盤的な科学技術分野であるマテリアル工学において、幅広い知識並びに科学の進歩に対応できる基礎学力を養うための自然科学及び専門科目を体系的に設置し、社会の一員としての倫理観と責任感を備えたマテリアル工学に関連する科学技術分野の技術並びに社会の発展に貢献する態度を修得させる。 ③主な進路は、大学院前期課程への進学、製造業、情報通信業などの技術者への就職である。</p> <p><b>【工学部 総合システム工学科】</b> ①次世代の自動車産業やロボット産業など時代をリードする先端分野において常に活躍するための知識と能力をもち、社会の要請をキャッチしてそれに応えられる「ものづくり」ができ、世界的な視点に立って先端分野の未来を切り拓くことができる技術者の育成を目指している。宇宙システムに代表される複雑な工学システムの創生、研究開発、運用を担える人材を育成する。 ②「ものづくり」社会の科学技術分野において、数学、物理学、情報科学に関する基礎学力並びに機械工学と電気電子工学を中心とする複数の専門分野に関する基礎学力を養うための自然科学及び専門科目を体系的に設置し、工学の複合的・融合的な諸問題に取り組み、その課題解決に必要な論理的思考力、分析力、説明能力等の実践的技術を修得させる。 ③主な進路は、大学院前期課程への進学、製造業、情報通信業などの技術者への就職である。</p>
新設学部等において取得可能な資格	なし

既設学部等において取得可能な資格	【工学部 機械知能工学科・建設社会工学科・電気電子工学科・応用化学科・マテリアル工学科】 ・高等学校教諭一種（工業） ① 国家資格，② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目のほか，教職関連科目の履修が必要					
	【工学部 機械知能工学科】 ・一級管工事施工管理技士 ① 国家資格，② 受検資格 ③ 卒業要件単位に含まれる科目から所定の単位を修得し，卒業後所定の実務経験が必要					
	【工学部 建設社会工学科】 ・一級建築士、二級・木造建築士 ① 国家資格，② 資格取得可能 ③ 卒業要件単位に含まれる科目から所定の単位を修得し，卒業後所定の実務経験が必要 ・測量士 ① 国家資格，② 資格取得可能，③ 測量に関する科目を履修し，卒業後1年以上の実務経験が必要 ・一級土木施工管理技士 ① 国家資格，② 受検資格 ③ 卒業要件単位に含まれる科目から所定の単位を修得し，卒業後所定の実務経験が必要					
	【工学部 電気電子工学科（電気工学コース）】 ・電気主任技術者 ① 国家資格，② 資格取得可能，③ 在学中に所定の単位を修得し，卒業後5年以上の実務経験が必要					
	【工学部 電気電子工学科（電子工学コース）】 ・第一級陸上特殊無線技士、第三級海上特殊無線技士 ① 国家資格，② 資格取得可能，③ 在学中に所定の単位修得が必要					

新設学部等の概要	新設学部等の名称		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	授与する学位等		開設時期	専任教員											
							学位又は称号	学位又は学科の分野		異動元	助教以上	うち教授									
													異動先	助教以上	うち教授						
既設学部等の概要	工学部 [School of Engineering]	宇宙システム工学科 [Department of Space System Engineering]	4	55	3年次 2	220	学士 (工学)	工学関係	平成30年 4月	工学部機械知能工学科	3	2									
									3年次 平成32年 4月	工学部電気電子工学科	1	0									
										工学部総合システム工学科 新規採用	5	3									
											1	1									
										計	10	6									
									既設学部等の概要	工学部	機械知能工学科	4	140	3年次 20	544	学士 (工学)	工学関係	平成9年 4月	工学部機械知能工学科	23	8
																		退職	工学部宇宙システム工学科	3	2
	7	7																			
	計	33	17																		
建設社会工学科	4	80	320	学士 (工学)	工学関係	平成9年 4月	工学部建設社会工学科	12										5			
						退職		3										3			
							計	15										8			
電気電子工学科	4	130	504	学士 (工学)	工学関係	昭和63年 4月	工学部電気電子工学科	24	8												
						退職	工学部宇宙システム工学科	1	0												
								2	2												
						計	27	10													
応用化学科	4	70	296	学士 (工学)	工学関係	平成20年 4月	工学部応用化学科	19	6												
						退職		1	1												
							計	20	7												
マテリアル工学科	4	60	240	学士 (工学)	工学関係	平成20年 4月	工学部マテリアル工学科	9	1												
						退職		4	3												
							計	13	4												
総合システム工学科 (廃止)	4	51	204	学士 (工学)	工学関係	平成20年 4月	工学部機械知能工学科	7	2												
						退職	工学部電気電子工学科	13	6												
							工学部応用化学科	1	0												
							工学部マテリアル工学科	4	2												
							工学部宇宙システム工学科	5	3												
						計	1	1													
	31	14																			

【備考欄】	
工学部 機械知能工学科[定員減] (△4)(平成30年4月) 電気電子工学科[定員減] (△4)(平成30年4月) 応用化学科[定員増] (4)(平成30年4月) 総合システム工学科[廃止](入学定員51)	
編入学定員(平成32年4月) 共通 (△20) 機械知能工学科 (7) 建設社会工学科 (1) 電気電子工学科 (8) 応用化学科 (1) マテリアル工学科 (1)	
情報工学部 知能情報工学科[廃止](入学定員88) 電子情報工学科[廃止](入学定員88) システム創成情報工学科[廃止](入学定員78) 機械情報工学科[廃止](入学定員78) 生命情報工学科[廃止](入学定員78)	知能情報工学科(入学定員93)(平成29年4月申請) 情報・通信工学科(入学定員93)(平成29年4月申請) 知的システム学科(入学定員94)(平成29年4月申請) 物理情報工学科(入学定員65)(平成29年4月申請) 生命化学情報工学科(入学定員65)(平成29年4月申請)